

私の留学体験記

広島県立呉宮原高等学校 1年 富岡 夕葵（とみおか ゆき）

留学期間 平成30年3月8日～平成30年3月21日（14日間）

留学先 マウントアナンハイスクール（シドニー、オーストラリア）

今回の研修を通して、私は気づくことができました。

初日は日本とは違う環境に緊張しました。私は以前にアメリカへ研修に行ったのですが、そこでホストファミリーの方々と会話がしっかりできなかったり、積極性がなくて後悔したことがありました。だから今回は会話を積極的にして、後悔のないようにしようと決意していましたが、2週間という期間だったので不安でした。



しかし、ホストファミリーの方々が自分たちに理解してもらおうとゆっくり話しかけてくださったり、ジェスチャーで伝えてくださったりしました。現地の高校生たちも、知っている日本語で一生懸命に話してくれたりしたため、私はどんどん緊張がとけてきて、あっという間に不安が楽しい気持ちに変わりました。自分が一歩踏み出すだけで自分が感じるものが大きく違ってきました。前回の後悔があった分、私は達成感を感じました。そして、もっと英語を学び、今回の研修よりも自信を持つという新しい目標もできました。

ほかにも現地校で過ごしていく中で気づいたことがあります。私は高校生クラスの授業を体験しました。その授業のプログラム中に「ドラマ」というのがありました。内容も本格的で、この授業専用の部屋や先生もいました。小道具などもあって、日本だと専門のコースに行かないとできないので、とてもいいなと思いました。

最初は不安ばかりでしたが、2週間という期間がとても短く感じ、さまざまなことを学びました。コミュニケーションをとることで、知っていたこともさらに深く知ることができました。反省は自分が理解していなくてもOKといってしまうたり、話したいけど単語が思いつかなかったり、発音が違って相手を困らせたりしてしまったのでこれから改善していきたいです。

最後にこの研修でいろんな面でサポートしてくれた方々、本当にありがとうございました。今回の研修がたくさんの方に役立てて、もっと英語を上達して自信を持ってホストファミリーの方々や現地の高校生の方などに会えるように、これからも努力していきたいです。本当にありがとうございました。

